

## 宇宙開発の現状報告

((平成 22 年 10 月 4 日(木) ~ 平成 22 年 11 月 9 日(水))

平成 22 年 11 月 10 日  
宇宙開発委員会事務局

### 宇宙開発に関する国内の動向

- 小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル展示協力団体公募の選考結果について  
JAXA は、9 月 1 日から 9 月 30 日までの期間に募集した「「はやぶさ」帰還カプセル展示協力団体公募」について、平成 23 年 3 月までに展示協力する 16 団体を選定した。応募総数は、119 件。平成 23 年 4 月以降の展示に関しては、応募団体が多数であったため、引き続き選考作業を実施中であり、今回展示が行われていない地域を重点的に展開できるように考慮する。
- JAXA とブラジル国立宇宙研究所(INPE)との森林の減少及び劣化に由来する排出の削減等(REDD+)の協力に関する意向書の締結について  
JAXA と INPE は、陸域観測技術衛星「だいち」を利用した REDD+ の協力に関する意向書を結ぶことで合意し、11 月 8 日(月)、JAXA 立川理事長と INPE Camara 所長は、協力の意向書に署名を行った。本意向書により、「だいち」の合成開口レーダのデータが、熱帯林の測定に有効であることを INPE と共同で検証していく予定。

- APEC における小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセルの展示について  
11 月 13 日(土)及び 14 日(日)に横浜で開催される日本 APEC 首脳会議のために来日される首脳等に対して、日本政府は、最先端技術やものづくり、伝統文化や現在の美術などの「日本の強み」をアピールすることとしており、その一環で、小惑星探査機「はやぶさ」の帰還カプセルの展示も行われる予定。

### 宇宙開発に関する海外の動向

- ソユーズロケットによる通信衛星の打上げに成功 【露】  
11 月 2 日(火)0 時 58 分(世界標準時、以下同じ)、ロシアは、プレセツク射場より、ソユーズ 2-1a(Soyuz 2-1a)/フレガトロケットを打ち上げ、軍事通信衛星「メリディアン(Meridian)」の 3 機目の所定の軌道投入(長楕円軌道)に成功した。
- 長征ロケットによる気象衛星の打上げに成功 【中】  
11 月 4 日(木)18 時 37 分、中国は太原衛星発射センターより、長征 4C ロケットを打ち上げ、次世代太陽同期軌道気象衛星「風雲 3B(Fengyun-3B、FY-3B)」の所定の軌道投入(低軌道)に成功した。
- デルタロケットによる地球観測衛星の打上げに成功 【米、伊】  
11 月 6 日(土)2 時 20 分、ULA 社はバンデンバーグ空軍基地からデルタ 2 ロケットを打ち上げ、イタリアの地球観測衛星「コスモ・スカイメッド(COSMO-SkyMed)」4 号機の所定の軌道投入(低軌道)に成功した。打上げ時の質量は 1,900 kg。